

AutoForm- Compensator

スプリングバック結果に基づき金型形状の見込み補正を行うソフトウェア



- ▶ スプリングバック結果を金型サーフェスおよびトリムラインの見込み補正に直接使用
- ▶ 工程定義内に完全統合
- ▶ さまざまな見込み補正案の迅速かつ柔軟な評価
- ▶ 金型トライアウト中のコスト高な修正ループ(ダイの再切削および金型調整)の削減
- ▶ 各反復で適用する案の完全追跡および文書化



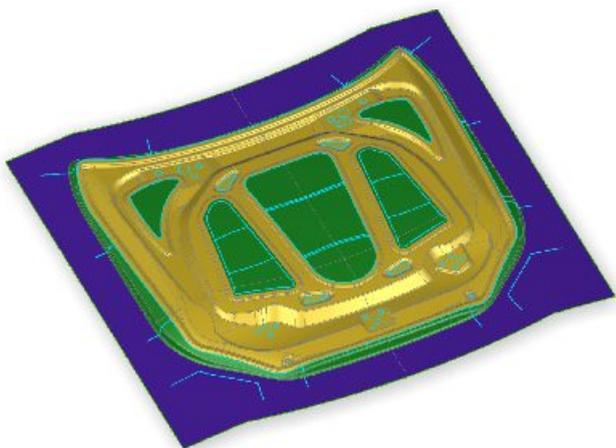
AutoForm-Compensator

金型形状の自動調整

AutoForm-Compensatorを使い、スプリングバック結果に基づいて金型サーフェスを自動修正します。これにより、事前定義した必要公差内で部品を作成できます。工程エンジニアは、自動検出された金型の見込み補正領域を承認するか、必要に応じて、選択した領域を編集します。その後、見込み補正した金型を最終検証工程で使用します。

AutoForm-Compensatorでは、工程エンジニアがスプリングバック結果を使って金型形状の見込み補正を実施します。ソフトウェアの柔軟性は非常に高く、簡単かつ迅速にもっとも効果的な方案を決定できます。スプリングバックはどの工程でもシミュレーションできるため、任意の工程で金型を見込み補正できます。

このソフトウェアは、スプリングバック結果に基づいて、見込み補正が必要な金型領域を自動検出します。必要に応じて、この領域を編集し、追加の領域を定義できます。特性が異なる領域を、固定(変更なし)、つなぎ(変更と固定領域の間)、固定ドラフト(剛体移動)、変更(直接見込み補正)として定義できます。このように領域を定義することで、見込み補正をコントロールします。



見込み補正の設定: 変更(黄)、つなぎ(緑)、固定ドラフト(紫)



見込み補正の方案

このソフトウェアに実装された機能群にて、金型の最終形状を完全にコントロールできます。AutoForm-Explorerに完全統合されているため、見込み補正したすべての金型サーフェスをシミュレーションにて容易に検証することが可能です。AutoForm-Compensatorを使うことで編集作業が容易になるため、エンジニアはもっとも効果的な方案を定義することに集中できます。

実際の再切削の回数を低減するために、プレス成形工程全体の検証段階にて金型見込み補正を実行します。ただし、実際のプレス成形パネルで実金型の見込み補正を行うことも珍しいことではありません。その場合はAutoForm-Compensatorを使って、スキャンしたパネル/部品のメッシュをインポートし、ベクトル・フィールドを計算します。その結果を使い、実際の金型形状を見込み補正します。このようにして、必要公差内で最小限の修正ループで最終部品形状を作成できます。この作業で、金型開発、金型工場およびトライアウトにおける計画の信頼性が改善するだけでなく、その後の金型や工程の変更とそれに伴う高いコストが発生するリスクを最小化できます。

AutoForm Engineering – 営業所一覧

スイス	シュヴィーツ州ブフェフィコーン	+41 43 444 61 61
ドイツ	ドルトムント	+49 231 9742 320
オランダ	ロッテルダム	+31 180 668 255
フランス	エクス・アン・プロヴァンス	+33 4 42 90 42 60
スペイン	バルセロナ	+34 93 320 84 22
イタリア	トリノ	+39 011 620 41 11
チェコ共和国	ブラハ	+420 221 228 481
スウェーデン	ストックホルム	+31 180 668 255
アメリカ合衆国	ミシガン州トロイ	+1 888 428 8636
メキシコ	ケレタロ州コレヒドーラ	+52 442 208 8242
ブラジル	サン・ベルナンド・ド・カンポ	+55 11 4122 6777
インド	ハイデラバード	+91 40 4600 9598
中国	上海	+86 21 5386 1153
日本	東京	+81 3 6459 0881

